

令和三年度 杉並区立桃井第五小学校 第1回 学校運営協議会 議事録

1 開催日時・場所

日時：令和3年 4月15日（木）18：00～19：00

場所：桃井第五小学校 体育館

2 出席者

天野 学校運営協議会会長、丸山 委員、津吹 委員、石井 委員、唐澤 委員、伊藤 委員、白瀬 委員、近藤 委員、山岸 委員、大川 委員、梅村 委員、木内 委員、川田 学校長、日向 副校長、桃五小教職員

3 会長挨拶、委員自己紹介

天野 学校運営委員会会長、および各員からの自己紹介を兼ねご挨拶

4 報告事項

4.1 学校長挨拶

4.2 人事異動の報告

- 桃五小の教職員の異動の紹介
- 学校運営協議会委員の異動の報告
保護者枠の山岸 委員が退任（お子さん卒業）、交代で今年度より大川 委員が就任

4.3 学校経営計画について

- 基本はこれまでと変わらない方針、現状まだ見通しが立たないが、行事の枠は事前にとっておき、状況に応じて変更予定
- 校庭で全校があつまることを先日やっと実施した段階。体育館での全校生徒の集まりはまだ先になる予定
- CSは今年度で5年目、充実期に入る段階、ただし、CSは学校ごとのカラーがあるので桃五カラーを出していきたい
- 子供たちにどれだけ還元していくか、多くの大人の力をかりて、子供を育てていきたい
 - 大人が連携していけるCSになり、保護者や地域の皆さんと協力して、子供たちを育てていけるようにしていけることが目標
- 毎年クラス替えを実施
 - 良さが出てきた（全学年に高揚感がでてよい雰囲気）
- 学校の残菜率が年度初めにしてはよい状態
 - 食べる子供たちの様子が定着しており、個人的には課題もまだあるが全体としては良い方向に向かっている感じがある
 - 残菜率の目標数値を、これまでの5%→4%にあげて対応予定
- また、今年からのチャレンジで専科の先生も、各学年にふってチームとして活動させてもらっている

5 協議事項

5.1 児童の様子（各担任から）

- 6年
 - 130名在籍（学校で一番多い）、パワーもある「目標は日本一の6年生」。
 - クラス替えがあり、新しいスタートを切っているが、横のつながりを大事にしてい

るので、4クラウトも最高のクラスにしたいという思いがあり、担任も学年全体で自分のクラスの子という認識でいる。

- 当たり前のことを当たり前にするという目標で生活している。新しいルールを丁寧にやることで、しっかりした土台を形成していきたい。
- 1年のサポートを実施。まだ混乱している子もいるが、これも機会として見守っていければと思う。
- 思春期独自の悩みや人間関係が複雑になる中で、先生側も生徒たちに寄り添ってサポートしていきたい。
- 5年
 - - 高学年になったばかりで、なんでもハツラツにやっている。特に挨拶は元気よく、どのクラスの子もやっているのが見受けられる。(年間を通して、挨拶は継続してやっていきたい)
 - ヤル気に満ち溢れているので、子供たちの意見を聞きながら、持ち上げている。「5年も、世界一の5年生を目指している」。
 - 昨年の5年生の意見をおぼえており、今年も2階のフロアのお手本になろうという意識がある。
 - 7月に移動教室が控えている、コロナ禍で現状どうなるか分からないが、できるよう準備はしておく。
- 4年
 - (個人として) まだ赴任したばかりで1週間ということもあり場所、子供たちはまだちゃんとは見えていない状況
 - ◇ 今月20日に学年としてレクを予定しているので、そこで色々な子をと感じておきたい
 - 4年は、「宇宙一の4年生」を目指していきたい。
- 3年
 - 異動してきたばかり、まだ他のクラスのこと授業はしていないため、まだ自分のクラスの様子くらいしかわかっていない状況ではあるが、来週以降クラスを跨いで授業を行うので、そこで学年の子供たちの様子を見ておきたい。
 - 近く遠足があり、その前に遠足のための事前学習があるので、3年生としてどうあるべきかを子供たちと一緒に考えていければと思う。
- 2年
 - 新しいクラスになり、良く学び、よく遊び、よく食べる学年。来週学校探検を予定。
 - 1年生にできる事は何かなどを考えながら過ごしている。来週遠足があり、集団での行動を学べるようにしていきたい。
- 1年
 - 学年で106名、3クラス、比率としては男子が多い学年、全員入学してからとても元気に過ごしている。
 - 給食もたくさん食べる学年、給食だけでなく、朝の準備や学校生活をひとつずつ覚えている状態。課題としては、まだ環境になれていない子もいるので、先生が教えながら過ごしている。
 - 明日、1年生をむかえる会を予定、1年生をむかえる会が終わった後に、外遊びができるようになる。1年間かけて、桃五小のことをわかるような学年にしていきたい

い。

- 教職員について
 - 区の職員、栄養士、用務主事、警備、交通擁護と色々メンバーが変わった中で、「子供たちのために」を合言葉に協力して作業を行ってもらっている。

5.2 質疑応答

- 今年度の学校生活についてはどうでしょうか？
 - マスクが常に必要なので、子供たちの顔を覚えるのが大変と思う。マスクごしで眼だけで会話し、子供が笑わなくなっている報告もあり、関わり方として工夫してほしい。
 - ◇ 一日一回でもいいので、マスクをとって顔を見る時間を確保している（給食の時間など）。
 - ◇ ただ、子ども同士の時間も少ないので、意図的に時間をとってもよいと思う。
 - ◇ 確かに、子ども同士もお互いの顔を見る時間はない、子供たちの写真を後ろに貼っているが、高学年は知り合っている期間が長いので、まだいいが、1年は最初からマスクなので大変。
 - ◇ 低学年はまだちょっと難しい感がある。
- 子ども同士の関係性をきづくうえで、表情がないため難しいことなどはあるか？
 - 今の2年に関しては、昨年の分散登校の期間などで徐々に顔を覚えてもらっている。
 - ◇ クラス替えを行い、もともと同じクラスの子たちは話せるが、他のクラスの子たちとは徐々に話しており、コミュニケーション能力は高いとおもう。
 - 子ども達は子供たちなりに、マスクありの状況に慣れようとしており、先生の方もオーバーアクションで行っているなど工夫もしている。
 - 子供たちより保護者会で親御さんたちの顔をおぼえられない状況がある。
 - ◇ 目で感情を表現する能力が良くも悪くもよくなっていると思われる。
 - 目でモノを言いながら体でも表現していくのはいいと思う。
 - 一年生の入学式、今年はとても静かだった。
- おやじの会関連の話
 - 昨年度はいろいろとできなかったため、新学年のお父さんたちへの認知が進んでいない状況。今年の年間行事にも盆踊り、餅つきは未定になっているが、代わりになるような企画を検討している。
 - ◇ いい意味合いで地域と連携しながら勧めていきたい。
 - 学校とも、全体は今の状況だとなかなか難しいが、各学年などの制限を設け、いろいろ相談をさせていただきながら、やっていければと思う。
 - ◇ 学校からも、あんなこと、こんなことやってみたいなどあればどんどん意見を頂きたい。
 - ◇ やれる範囲で動いていければと思うので引き続きよろしくお願ひしたい。
- 区のコロナ対策にしたがって学校運営を行っているが、行事については最終的には各学校判断となる。
 - 基本は昨年度と同様になる、とはいえ、子供たち先生方でコミュニケーションを密にするなら、行事等が一番いいので、無理のない範囲で判断してもらいたい。
 - 支援本部としても、学校と相談しながら、協力できる範囲で行う。
 - 区のガイドラインは後ほどPDFで連携する。

- 桃五のCS、支援本部の切り分けは、CSは企画や立案（主に頭で考える部隊）、支援本部は実際に先生や子供たちと一緒にやる実働部隊（主に身体を動かす部隊）。
 - 基本的にメンバーも兼務が多いので、気兼ねなくなんでも相談してほしい。
- 津吹委員より、TV番組での特集「子供の感染対策と心への影響」について。
 - 高2の保健室登校、富山県の小中学校の取り組みなどで開示しているリーフレットがある。リーフレットには、給食の残菜が多くなったという報告もあり、子供だけでなく親御さん向けのリーフレットなどもあるので、子供にとっていいもの、いい情報を紹介したい。
 - 何らかの形で、子供たちを守ってやるのも我々なので、引き続き頑張っていきたい。

6 その他

6.1 山岸 委員の離任挨拶

この5、10年で社会システムが変わったように、保護者もいろいろ変わってきており、色々あると思うが今後も協力してやっていってほしい。交代する大川さん、引き続きよろしく申し上げます

6.2 どかん公園の開園式について

JCOMでのTV放送実施しました

6.3 来月以降の日程調整

取り急ぎ5月は以下で決定とし、6月以降は別途調整（基本的には毎月第3木曜18時～予定）

次回：5月20日（木）18時～

以上